ナディー・チャート

風水キット

簡単・手軽に家相改善と結界を！
心安らぐ快適な空間作りに♪

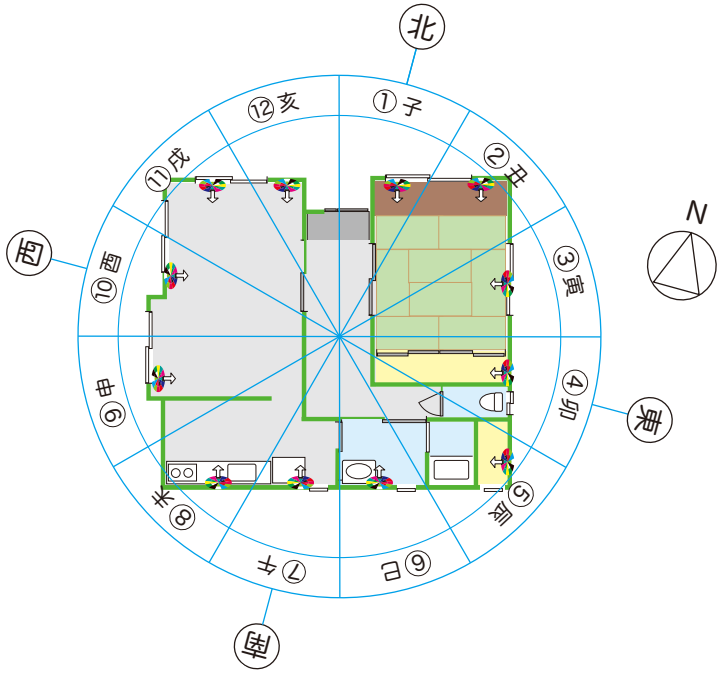
本製品は、風水の知識が全く無い方でも簡単にご使用いただけます。

Shanti Phūla

開発　　竹下　雅敏
製造・販売　シャンティ フーラ

チャートを十二方位に貼るだけで、家の中が心地良い快適な空間に！

《設置イメージ》



《キット内容》
太陽のチャート(12枚)
月のチャート(12枚)
保護フィルム(24枚)
テキスト(4枚)

～ ご使用者の声 ～

入る風が心地いい気がしました。すっかり居心地いい空間、家になり、お尻に根がはえ出無精になりました。子供たちもなんとなく気持ちがいいと言ってます。
(41歳主婦)

最後のチャートを付けた瞬間、部屋の気が瞬時に変わったのには驚きました。
（鍼灸師・47歳男性）

貼る前は部屋に居ても落ち着かず、休日は外出することが多かったのですが、貼った後は外出することが減りました。居心地が良くなったのだと思います。（41歳男性）

何だか家中が「まゆ」に包まれているような感じがしました。
（主婦）

貼った瞬間から、空間がやや明るく感じられ、空間の気配が変わったのがよくわかった。自然と掃除をする機会がうまれ、ずいぶんと住みやすくなったかと思う。（男性）

製造・販売元（お問い合わせ先）
シャンティ フーラ
〒739-2302 広島県東広島市福富町下竹仁570-5-58
TEL&FAX　082-401-1258　　http://shanti-phula.net/

ナディ・チャート風水キット　**取扱説明書**

使用上のご注意

- ✓ 建物に限らず、特定の一部屋でも使えます。（部屋の図面をご用意ください）
- ✓ ２階建て以上の建物の場合、効果があるのは**設置した階だけ**です。
- ✓ コの字型など家の形が複雑で、チャートを貼るべき位置に壁がない場合は、家をいくつかのブロックに分けて貼ってください。

キットの内容

太陽のチャート
(12枚)

月のチャート
(12枚)

保護フィルム
(24枚)

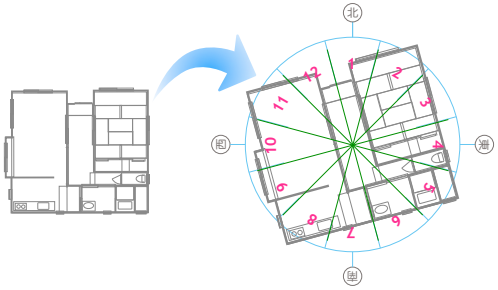
テキスト(4枚)
1. 説明書
2. 十二方位図の作り方
3. 重心の求め方
4. チャートの向きと番号

※不足などございましたら、販売店までお問い合わせ下さい。

準備するもの

家または部屋の図面（間取り図など）、定規、筆記用具、分度器、
方位磁石（角度の数字が書かれているものがよい）、
細マジック、テープ又は押しピン

設置方法



1. 十二方位図を作ります

別紙の**「十二方位図の作り方」**を見ながら、設置する家または部屋の図面を、１２方位に区切ります。

2. 保護フィルムにチャートを収めます

1．別紙の**「チャートの向きと番号」**を開き、
「太陽のチャート」の
「１番」をご覧ください。

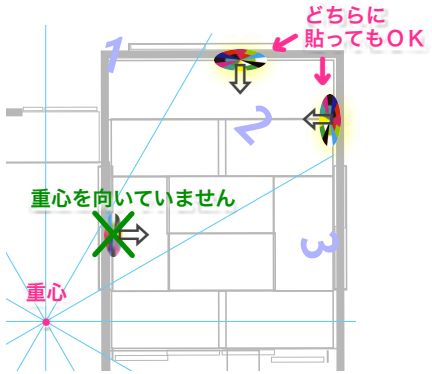
2．上記１の図で示された向きになるように
四角の保護フィルムの中に、
太陽のチャートを収めます。

収めたら、フィルムのフタを
閉じてください。

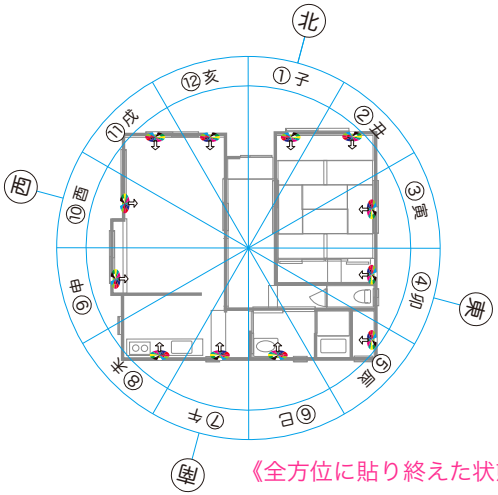
3．フィルムの**上の余白**に、
マジックで「１」と番号を書き込みます。

4．上記１～３を、残りの
（太陽のチャート）の２～１２番
（月のチャート）の１～１２番
についても繰り返して、
合計２４枚のチャートをフィルムに
収めてください。

1．貼る位置の決め方の例（２番の場合）



2．貼り方の例（２番の場合）



《全方位に貼り終えた状態》

3. チャートを各方位の壁に貼ります

1.で作成した十二方位図を見ながら、
以下の手順（２番の方位に貼る例）を
１～１２番の各方位につき繰り返してください。

《例：２番の方位にチャートを貼る》

1．**貼る場所と向き**を、２番の方位の範囲に入る壁の中で、決めてください。このとき、チャートの色面（表）が、「重心」に向かなくてはなりません。

2．貼る場所を決めたら、
２番の**太陽のチャート１枚、**
２番の**月のチャート１枚、**
合計２枚を、テープや押しピンなどで壁に貼り付けてください。
このとき、必ず**番号を書き込んだ部分が上**になるようにして下さい。

※右の写真では太陽と月の位置を揃えていますが、揃える必要はありません。

4. すべて貼り終えたら完成！

貼り終わったときの身体の感覚を
感じてみてください。
すうっと、気が通ったように
感じませんか！？

良い貼り方・悪い貼り方

○チャートが物に隠れている
押入れの奥に貼ったり、上から布などでカモフラージュしてもＯＫです。

○太陽と月の位置がばらばら
太陽と月のチャートは、位置を揃える必要はありません。

×方位内に収まっていない
チャートの一部が、となりの方位にはみ出してはいけません。

×太陽と月のチャートが重なるように貼る
位置はそれぞれどこでも良いですが、**少しでも**重なってはいけません。

×表裏が逆
チャートの裏（白い面）がすべて壁に接している必要があります。

×裏がすべて壁に接していない
柱に貼るなどの場合、一部がはみ出してしまわないようにしてください。

×表（色面）が家の「重心」に向いていない
必ず表が「重心」に向くようにしてください。

×直射日光が当たる
太陽光線の影響で色落ちして、効果がなくなります。

補足情報

開発者について

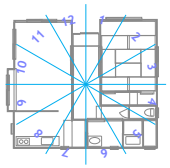
竹下　雅敏（たけした　まさとし）

1959年、兵庫県神戸市生まれ。講師。子育て・人間関係・心身の調和・経済や社会情勢、**東洋医学・気の科学**、精神世界、宗教学など多様な分野に渡り、緻密かつ多大な研究成果と講演を残している。

広島県の自然豊かな田舎に自分で建てたログハウスに家族と共に住み、現在はインターネットを通じての講演活動を続けている。

ナディ・チャート風水キット　特設ページ

色彩と気の科学「ナディ・チャート」や風水キットについての
より詳しい情報や映像、サポート情報（Q＆A）などを掲載しています。
http://p2525.com/36867



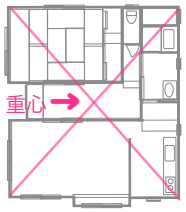
ナディ・チャート風水キット

十二方位図 の作り方

※お近くに風水鑑定士の方がいらっしゃれば、依頼して十二方位図を作って
いただくのも良いでしょう。（ただし、北は「磁北」で依頼してください）

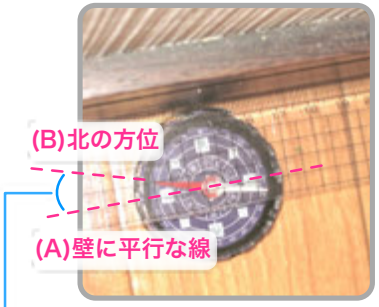
1. 家や部屋の図面を用意します

もし図面が用意できない場合には、メジャーなどを使って
部屋の長さを測り、図面を作りましょう。



2. 家の「重心」を求めます。

「重心」は、風水における家の中心となるポイントです。
家の形・間取りの複雑さによって、さまざまな方法があります。
別紙**「重心の求め方」**を見ながら、求めてください。



3. 北の方位を調べます

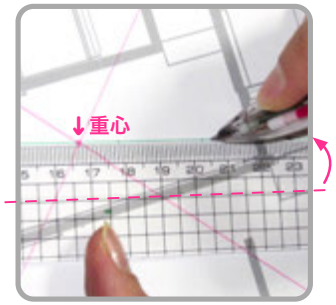
1，定規を、壁と平行になるように沿わせます。
2，定規の下に、方位磁石（コンパス）を置きます。
コンパスの０度の線と、
定規の線が合うようにします。
3，(A)この線と、
(B)磁石がさし示す北の方位とが、
何度ずれているのかを調べます。

注意）ひとつの壁に対して、数か所で繰り返して
どこでも同じ角度が出るかどうかください。
場所によっては、
鉄筋の影響や壁の歪みなどで
正しい角度が出ないことがあります。

この角度を使って、
図面に北向きの線を
書き込みます。

4. 図面に北向きの線を書き込みます

図面の中の、3.で北を調べた壁の部分に対して、
3.で調べた角度に従って、
北を示す線を書き込みます。

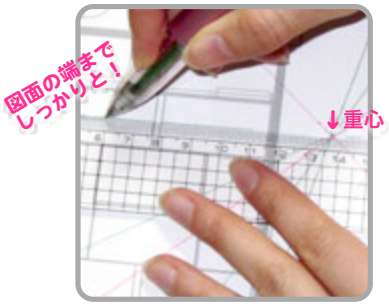


5. 「重心」を通る北向きの線を書きます

4. で書いた線と平行になるように、
「重心」の上に北向きの線を引きます。

6. 分度器で区切り点を打ちます

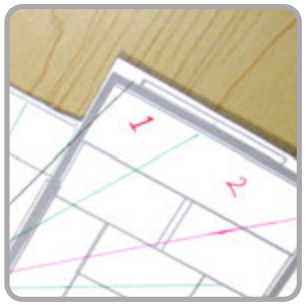
分度器の中心を「重心」に合わせ、
０度の線を北向きの線に合わせます。
そして、次の角度のところに点を書き込みます。
　　→15, 45, 75, 105, 135, 165
（これが十二方位の区切り点になります）



7. 区切り点と重心を結ぶ線を引きます

6. で打った区切り点と、
「重心」とを線で結びます。
線は図面の端から端まで引いてください。

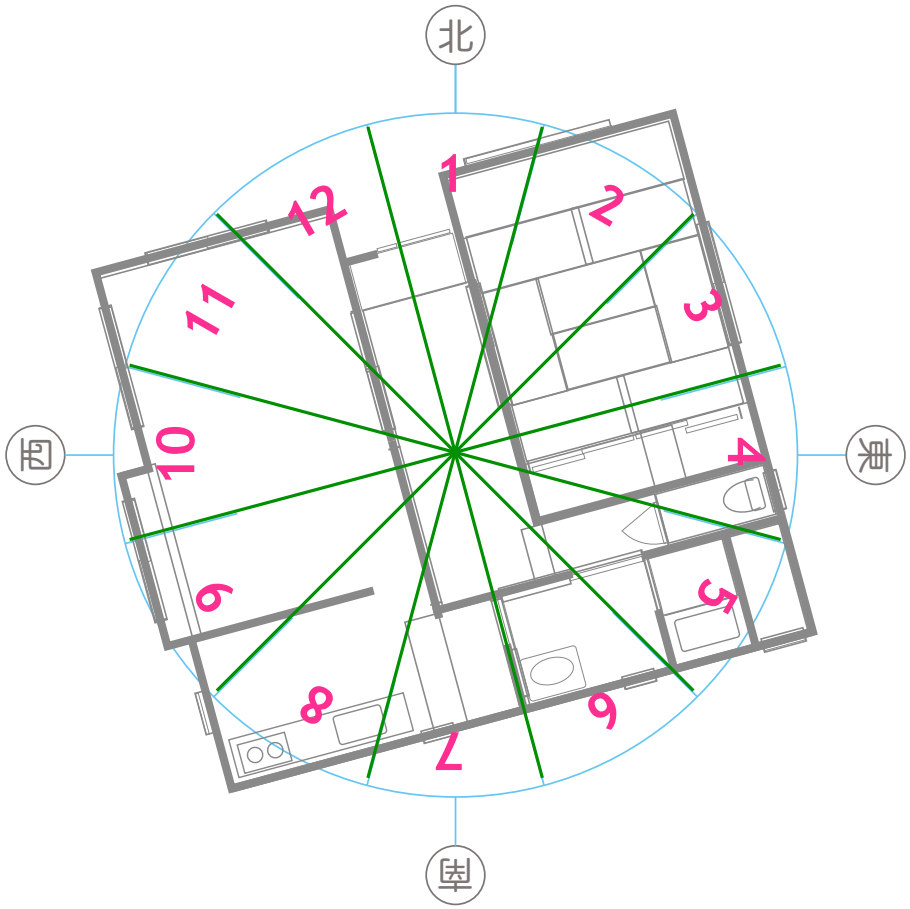
これで、図面が十二方位に区切られました。

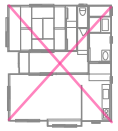


8. 方位の番号を書き込みます

北の方位から、時計回りに
１～１２まで番号を
書きこんでください。
これで完成です！

《完成した十二方位図》



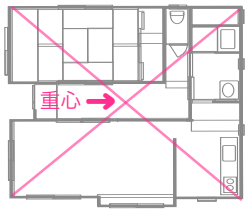


ナディ・チャート風水キット

重心の求め方

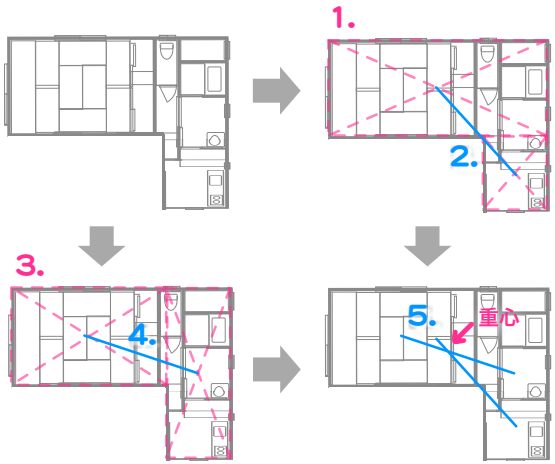
さまざまな方法がありますが、簡単な方法から順にご紹介いたします。
建物・お部屋の形の複雑さに合わせて、適した方法をお選びください。

長方形の場合



建物の四角形の対角線２本を引き、
交わったポイントが重心です。

複雑な形状の場合（２つの四角形に分けられる）



1．建物を**２つの四角形**に分けます。

2．それぞれの四角形の対角線の交点を、線で結びます。

3．別の方法で、２つの四角形に分けます。

4．上記２を繰り返します。

5．上記２と４で引いた、２つの線が交わるポイントが重心です。

さらに複雑な形状の場合 ～ 吊り下げ法

1. 図面を厚紙に貼ります

のりなどで、厚紙に図面を貼ります。

2. 家の形に切り抜きます

3. 重りつきのひもを用意します

ひもを用意します。
片方に押しピンを、
もう片方に５円玉などの重りを結びます。

4. 図面とひもを吊り下げます

切り抜いた図面上の
一点を選び（**どこを選んでも大丈夫です**）
ひもと一緒に、壁から自然に吊り下げます。

5. ひもに沿って線を引きます

ひもに沿って、図面の端まで線を引きます。

6. 別の点を選び、繰り返します

図面上の別のもう一点を選んで
上記の４～５を繰り返します。

２つの引いた線が交わったポイントが「重心」です。

チャートの向きと番号　（太陽のチャート）

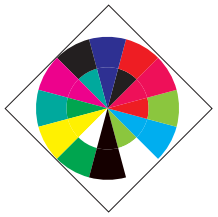
上

1

2

3

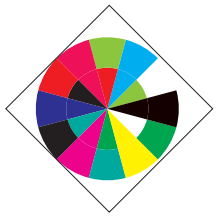
4



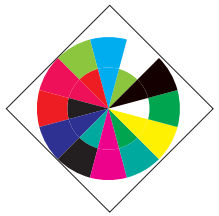
5

6

7

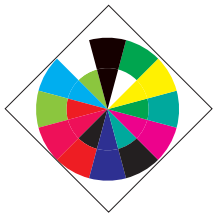


8

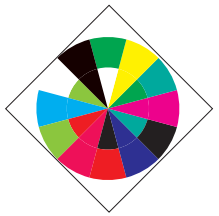


9

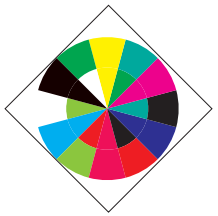
10



11



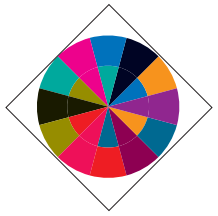
12



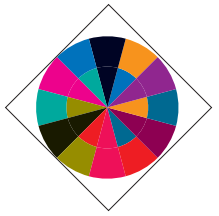
チャートの向きと番号　（月のチャート）

上

1

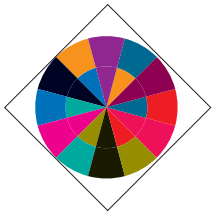


2

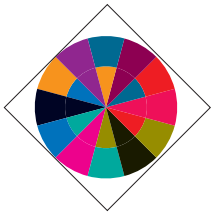


3

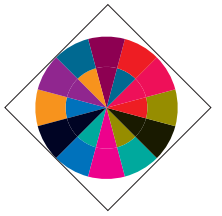
4



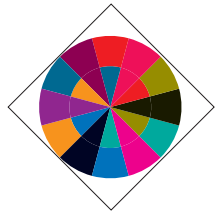
5



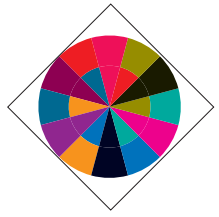
6



7



8



9

10

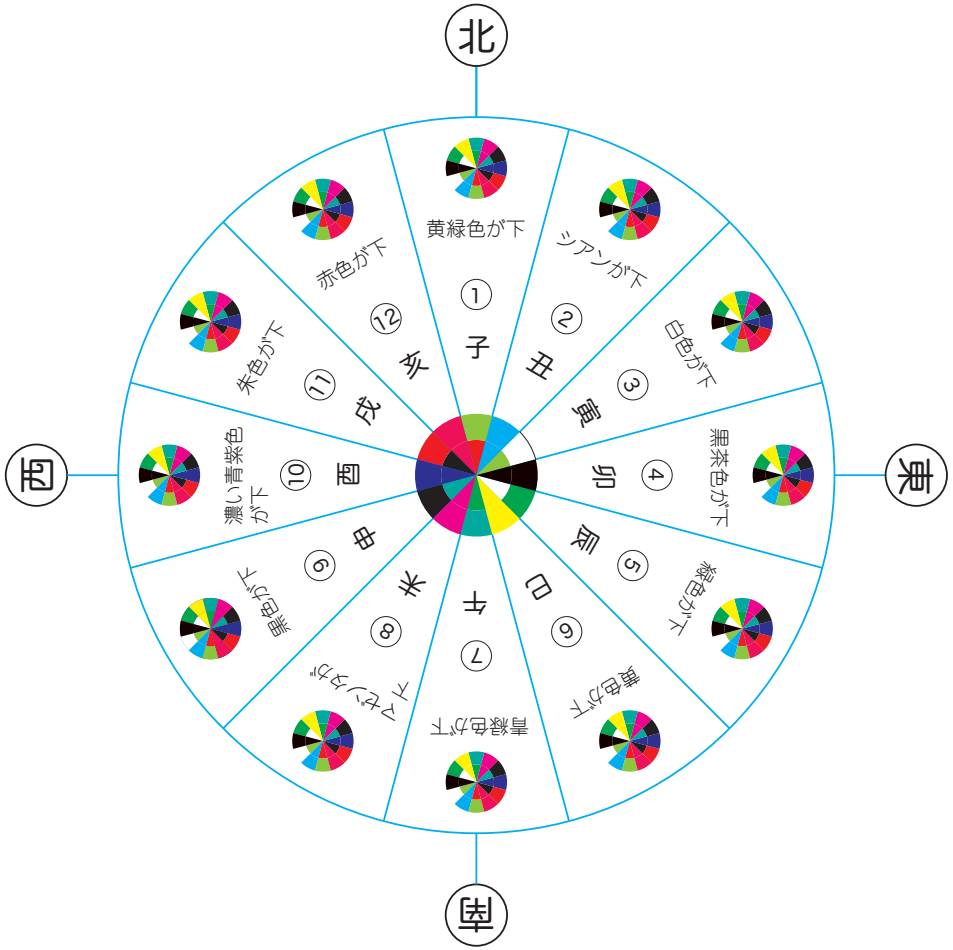
11

12

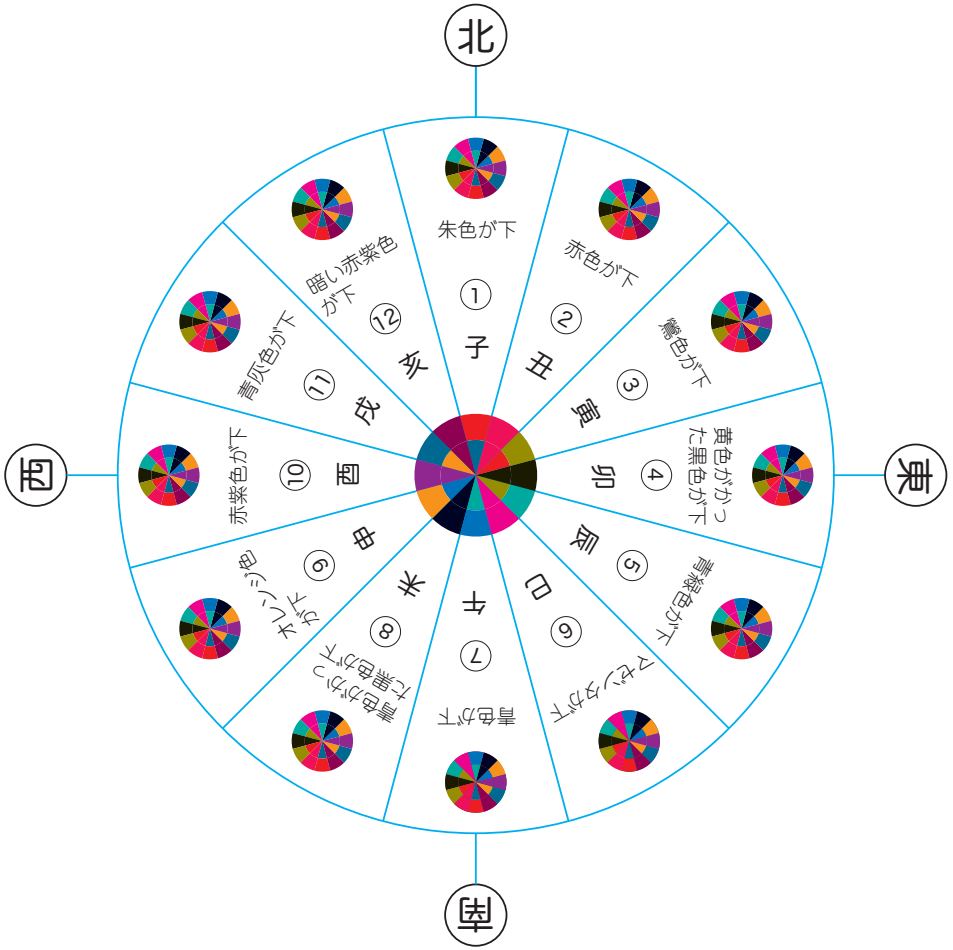
（参考）十二方位とチャートの向き

※チャートを保護フィルムに入れる時の向きの合わせ方は、裏面をご覧ください。

太陽のチャート



月のチャート



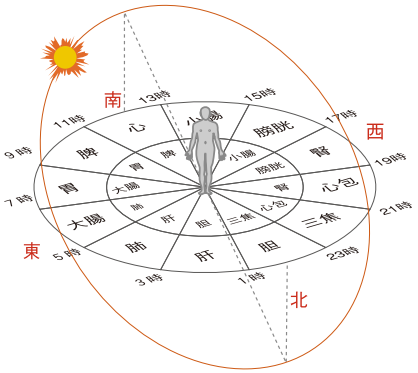
参考情報・その他の注意事項

1. 「家相」と「結界」について (出典:フリー百科事典 Wikipedia)

家相(かそう)とは、風水や気学などと通じる開運学の1つ。後天的運命学と分類されることもある。

結界(けっかい)とは、清浄な領域と普通(もしくは不浄)の領域とを区切ること。また密教では、修行する場所や道場に魔の障碍(しょうがい)が入らないようにするため、結界が行われる。

2. ナディー・チャートによる家相改善と結界



《経脈が活性化する時間と太陽の位置》

ナディー・チャートはもともと、中国医学の陰陽五行および経脈理論に基づき、身体の経脈の気の流れを活性化させる色彩チャートです。

家はそこに住む人とエネルギー的に相似の関係にあるので、ナディー・チャートの風水的な応用として、家相改善と結界の使い方が開発されました。

太陽のチャートには**家相改善**の、
月のチャートには**結界**の効果があります。

3. その他の注意事項

- ✓ チャートの大きさ（中・小）は、大きいほど効果が高くなりますが、普通の住宅やオフィスの場合なら小でも十分な効果があります。なお、貼るチャートの大きさは十二方位全て同じにして下さい。
- ✓ 家相改善と結界の作用の及ぶ範囲は、家の持ち主の家の中に相当するとお考え下さい。借家の場合は、借り主の方の家の中に相当するとお考え下さい。
- ✓ ナディー・チャートによる家相改善・結界の効果は家相に対するもので、地相に対する効果はありません。